

レジメン登録フォーマット

申請年月日		使用開始日			
登録診療科	消化器内科・外科	申請医師		化学療法委員会承認年月	平成 26年 9月
レジメン名	DCF(ホスアプレビタント)				
疾患名	食道がん				
適応分類		適応の備考			
1コース日数	21	日間	総コース数	有効な限り	コース 催吐性リスク  day1:高度、day2-5:軽度
抗がん剤投与量・投与日  ドセタキセル70mg/m <sup>2</sup> day1、シスプラチン70mg/m <sup>2</sup> day1、5-FU700mg/m <sup>2</sup> day1-5					
治療スケジュール・投与日程(投与日は●)					

投与順	ルート・方法	薬剤名	投与量	投与時間	(day)																				
					1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21
1	主ルート	フィジオ140輸液500mL	2	本 / body	●																				
	点滴静注			/	4 時間																				
2	主ルート	生食250mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	ホスアプレビタント注150mg	1	本 / body	30 分	●																			
3	主ルート	ハロセトロン注ハッグ0.75mg	1	本 / body	●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1	本 / body	30 分	●																			
		デキサート注1.65mg	2	本 / body		●																			
4	側管2	生食50mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	1	本 / body	30 分	●				●															
5	側管2	生食50mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	デキサート注6.6mg	2	本 / body	30 分	●				●	●														
6	側管1	生食250mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	ドセタキセル	70	mg / m <sup>2</sup>	60 分	●																			
7	側管1	生食500mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	シスプラチン	70	mg / m <sup>2</sup>	2 時間	●																			
8	側管2	20%マンニトール300mL	0.66	本 / body	●																				
	点滴静注			/	30 分	●																			
9	側管1	生食500mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	5-FU	350	mg / m <sup>2</sup>	12 時間	●	●	●	●	●															
10	側管2	フィジオ140輸液500mL	2	本 / body	●																				
	点滴静注			/	4 時間																				
11	側管1	生食500mL	1	本 / body	●																				
	点滴静注	5-FU	350	mg / m <sup>2</sup>	12 時間	●	●	●	●	●															

【投与上の注意】

- ・ホスアプレビタントは血管痛が報告されているため、溶解には可能な限り生食250mLを使用すること(最低でも100mL以上)。
  - ・ホスアプレビタントは抗がん剤投与の1時間前に30分かけて点滴すること。
  - ・ホスアプレビタントの次に5-HT3受容体拮抗薬+デキサート注を投与して、その次に抗がん剤を投与すること。
- シスプラチン: 希釈は生食のみ。  
シスプラチン: 腎毒性軽減のためhydrationが必要。